

企画・制作現場における
新型コロナウィルス感染症 感染予防に関する
ガイドライン

発行：アマナグループ
2020年7月31日 (Ver. 1)



広告主・広告会社の皆様へ

撮影日の変更、撮影の中止、出演者変更、スタッフ変更、企画内容一部変更などが突発的に起きる可能性があります。

突発的に制作業務が中断するリスクがある現状において、「代替案がない」「事前に準備した代替案・代替手法・代替施設利用の実施も困難になる場合がある」ことをご理解ください。

感染予防基本方針

3つの密「密室・密接・密集」を避け、 手洗い・消毒・換気を徹底する。

アマナグループでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大リスクを考慮し、

企画・制作業務の“新しいスタイル”の構築を進めております。

「with コロナ」の状況において、一層、安全への配慮を徹底致します。



ガイドライン策定基本事項

- 「健康チェックシート」（別紙）を使用し、参加者全員の検温結果と体調等を確認します。
- 「健康チェックシート」（別紙）に基づき、企画・制作現場へのご参加をご遠慮いただく場合があります。
- 手洗いを徹底し、人と接する場合はマスクの着用を必須とします。
- 全行程（打合せ・撮影・レタッチ・ポストプロダクション・納品など）において、積極的にリモートでのコミュニケーションを行います。
- スタジオ内では感染対策を徹底するとともに、3密を避けることを念頭に撮影現場を作ります。
- 現場にて進行を担当するプロデューサーならびに制作スタッフは、本ガイドラインを遵守し、衛生管理に努めます。

企画段階での基本対策

- 企画打合せ・プレゼン作業は、基本リモートで行います。
- 本基本方針の遵守が不可能な企画については、企画内容を見直します。
- リモート撮影、既存素材、CG、合成等を積極的に活用し、3密を避けた企画の採用を検討します。
- 出演者・エキストラが多い企画においては、密集によるリスクが高い為、原則、避けることとします。
- 幼児／小中高生／高齢者が出演する企画は、可能な限り、避ける方向で検討します。
- 企画内容の実現可能性については、都度、お客様に提案、協議しながら進めます。
(口ヶでしか成立しない企画については、口ヶ地の環境や近隣への配慮含め、フィジビリティを確認します。)

制作現場での基本対策

打合せ

- 打合せは、基本リモートで行います。
- リモートで行えない場合は、必要最低限のメンバーのみで、換気のできる環境で行います。
- 会議室の定員数を通常時よりも少なくし、ソーシャルディスタンスを保てる環境を確保します。

オーディション / 衣装フィッティング

- オーディション・フィッティングは、最小限の接触者で、基本、リモートで行います。
- リモートで行えない場合は、必要最小限のメンバーのみで、換気のできる環境で行います。
- 受付等を設け、入室の前段階で検温の実施を徹底します。
- 控室が待機キャストで混み合わないよう、時間に余裕を持ったタイムスケジュールを組みます。
- オーディション参加者には、待機中もマスク着用をお願いします。
- 小道具を使用する場合は、必ず事前に消毒して使用します。
- キャストのバックアップを事前に選んでおくことで、万が一に備えます。

＜備考＞

- ・室内でモデルを待機させないために、事前に面接時間を相談させていただきます。
- ・入り時間を事前に決めてモデルを招集するため、お客様をお待たせしてしまう場合もございますことをご理解下さい。
- ・オーディションの内容によっては、数日に分けての実施をご提案させていただくこともありますことをご理解下さい。

- 制作現場での基本対策 -

ロケハン

- プレロケハンや、インターネットで事前に確認できる写真などで、可能な限り候補を絞り込むこととします。
- ロケハンに際しては、必要最低限の人数で行います。
- 移動時の車両では、間隔を空けて座れる台数を確保し、常に換気を心がけます。

以下の項目を、ロケ地の選定基準とします。

- スタッフの待機場所含め、充分なスペースが確保できる。換気ができる。
- 一般の方の立ち入りを、極力制限できる。
- 直前でキャンセルとなるリスクを想定し、バックアップ体制を確保する。

PPM

- 3密を回避できる環境で、リモートも活用し実施します。

撮影

- 現地入りするスタッフの人数は極力抑え、3密を避けることを最優先とします。
- 常にソーシャルディスタンスを意識し、できるだけ2m程度の距離（最低1m）を保つことを徹底します。
- ソーシャルディスタンスを保てないスタッフは、フェイスガードの着用を推奨します。
- やむを得ず接触が必要な場合は、換気されたスペースで、必要最小限の時間で行います。
- セッティング時にスタッフが密集しないよう、各パートを入れ替えて作業するなどの工夫をします。
- 撮影本番時以外は、常に換気を行うこととします。また、撮影時も、30分に1回程度、換気する時間を確保します。
- 現場への入口、出演者控え室、食事スペースには消毒液を常備します。
- プリント資料の配布、ペンやトランシーバーの使い回しを禁止し、間接的な接触機会を減らすことを徹底します。
- マスク着用による熱中症へのリスクを回避するため、こまめな水分補給や休憩時間を確保します。
- 食事は個装のお弁当を用意し、ケータリングや差し入れ、コーヒーサービスなどは控えさせていただきます。
- 食事や休憩の時間をずらし、密集を避けることを徹底します。
- キャストが持つ小道具などについても、必ず事前に消毒します。

編集・ポストプロダクション

- 編集機材を扱うオペレートスタッフ以外の作業は基本的にリモートで行います。
- 事前に「ポスプロ業務指示打ち合わせ」を実施し、予め一括で指示をいただくようにします。
- チェック用データは決められたオンラインストレージ等にて送付します。
- 止むを得ず現場にてチェック、指示が必要な場合は、最小人数、最短時間にて行います。
- 現場参加者が複数になる場合は、別会議室などを用意し、「3密」を避けるようにします。

納品・搬入

- 納品物は基本的にオンラインでの受け渡しを行います。

撮影時の感染予防管理責任者と衛生管理担当者の任命について

感染予防管理責任者

クライアント及び関係者から要請があった場合、必要に応じて感染予防管理責任者を立てます。プロデューサーが兼務することを避け、医療コーディネーター等の専門家を立てる 것을検討します。

感染予防管理責任者は「得意先・出演者・スタッフの参加可否」などの判断をし、案件全体の総責任者であるプロデューサーは、「安全第一」の観点からこれを尊重し最終判断をします。

衛生管理担当者

衛生管理担当者はプロデューサーまたは制作スタッフが担います。

衛生管理担当者は撮影現場などにおける感染拡大防止対策（検温等）衛生管理（消毒等）を日常的に実行、主導し、スタッフ、キャストへ指示を行います。

案件ごとのスタッフ、キャストの体調管理については、体調チェックシートなどを活用し、情報を集約します。

アマナグループ撮影スタジオでの基本対策

スタジオ従業員出勤基準

出社時、下記項目に一つでも該当する者は業務に就かせない対応を取っております。

- 息苦しさ、強いだるさ、37.5度以上の高熱等の症状がある者
- 発熱や咳など風邪の症状が続いている者
- 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染症の疑いのある者
- その他、新型コロナウイルス感染時と似た症状のある者、過去2週間以内に海外渡航歴がある者

感染予防措置

- 従業員の手洗い、うがい、消毒、マスク着用を徹底します。
- 従業員は出社前に体温チェックを行っています。
- 館内各所には、手指用のアルコールを設置しています。
- 常時館内の換気を行っています。
- 専属スタッフが定期的に館内を巡回し、館内接触部の除菌消毒作業を行っています。
(ドア、エレベーターボタン、トイレ、コーヒーマシン、カフェスペース等)



- アマナグループ撮影スタジオでの基本対策 -**入室前の確認について**

下記項目のうち一つでも該当する場合はスタジオへの入室をお断りいたします。

- 37.5度以上の発熱のある方
- 息苦しさや強いだるさ等の症状がある方
- 発熱や咳など風邪の症状が続いている方
- 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染症の疑いがある方
- その他、新型コロナウイルス感染時と似た症状のある方、過去2週間以内に海外渡航歴がある方

撮影実施における留意事項

- お客様の撮影立ち合いに関しては、極力最小人数で御来社いただきますようお願いします。
- スタジオの扉やテーブルなどのアルコール消毒を徹底します。
- 食事は個装のお弁当を用意し、ケータリングや差し入れ、コーヒーサービスなどは控えさせていただきます。
- 食事や休憩の時間をずらして、密集を避けることを徹底します。
- 撮影スタッフの通勤混雑時の出勤を避けるため、開始時間や終了時間の調整をお願いする場合がございますので、ご協力をお願いします。

■ 各スタジオ定員数

海岸スタジオ 定員数

スタジオ内でソーシャルディスタンスを確保できる定員をスタジオごとに規定します。スタジオ内に定員以上が集まらないよう、撮影を進行致します。

【海岸スタジオ】

| スタジオ | 面積 (m ²) | 定員 | 備考 |
|--------------|----------------------|----|----|
| 201 | 91.8 | 6名 | |
| 202 | 119.2 | 8名 | |
| 203 | 126.4 | 8名 | |
| 204 | 112 | 8名 | |
| 2F Make Room | 27.95 | 3名 | |
| 302 | 117.6 | 8名 | |
| 303 | 117.6 | 8名 | |
| 304 | 117.6 | 8名 | |
| VIP | 39.0 | 4名 | |
| 305 | 71.4 | 5名 | |

備考：共有エリアの制限について

- 2F、3Fカフェエリアにおいて、1スタジオご利用につきテーブル2台までご使用いただけます。その際、1テーブルの最大人数は3名までとします。
- 撮影での来場者数は「スタジオ定員」と「テーブル利用人数」の合計を上限とします。
- フロアの使用状況により、トイレ利用の個別割当てをさせて頂く場合がございます。
- カフェエリアにおいて、パーテーションを設置させて頂く場合がございます。
- 共用備品（折りたたみテーブル・折りたたみ椅子）の貸出を停止します。



■ 各スタジオ定員数

ANNEXスタジオ 定員数

スタジオ内でソーシャルディスタンスを確保できる定員をスタジオごとに規定します。
スタジオ内に定員以上が集まらないよう、撮影を進行致します。

【ANNEXスタジオ】

| スタジオ | 面積 (m ²) | 定員 | 備考 |
|------|----------------------|----|-----------|
| 7A | 119.95 | 7名 | |
| 7B | 86.10 | 5名 | |
| 6A | 82.40 | 5名 | |
| 6B | 73.60 | 5名 | ※開閉可能な窓なし |
| 6C | 102.00 | 6名 | |
| 6D | 64.50 | 4名 | |
| 5A | 84.20 | 6名 | |
| 5B | 90.75 | 5名 | |
| 5C | 103.40 | 4名 | |

備考：共有エリアの制限について

- エレベーターホールにて、アルコール消毒液での手指消毒と非接触体温計での検温をお願いします。
- エレベーターは1~2名でご利用いただき、エレベーター内での会話はお控えください。
- 共有スペースや喫煙所での会話はお控えください。



■ 各スタジオ定員数

UNスタジオ 定員数

スタジオ内でソーシャルディスタンスを確保できる定員をスタジオごとに規定します。
スタジオ内に定員以上が集まらないよう、撮影を進行致します。

【UN】

| スタジオ | 面積 (m ²) | 定員 | 備考 |
|----------------------|----------------------|----|----|
| 1F 1st | 138.0 | 9名 | |
| 2F 2st | 63.0 | 4名 | |
| 2F 3st | 48.0 | 4名 | |
| 5F café Space | 26.9 | 6名 | |
| 5F Free Space | 18.9 | 5名 | |
| 5F (Digital Imaging) | 17.6 | 4名 | |

備考

- 各階のスタジオ/レタッチ立合いスペースに開閉可能な北窓と南窓があり換気を徹底します。



レタッチ現場での基本対策

- レタッチ立会いは、原則として Web 会議システムを使用するなど、リモートにてお願いします。(弊社推奨 Web 会議システム: Webex, Google Meet, Zoom)
- リアルタイムの出力チェックや、対面での確認が必要な場合には、別途、待合スペースを確保する等の対応により、3密を避けた最小人数で行う形にて対応させていただきます。
- CGスタッフには基本的に在宅勤務を推奨しているため、原則撮影時の急なプレオペレーション対応はできません。ご理解をお願いします。
- スタッフの出社を極力少なくするため、プルーフ出力のご依頼については、ご遠慮いただきますようお願いします。
- プルーフ出力のお届けは、バイク便や郵送にて行います。
- アルコール消毒液をパフォーマンスルーム内に常備します。
- 非接触体温計を使い、パフォーマンスルームへ入室される方の検温を徹底します。
- パフォーマンスルームの扉やテーブルなどのアルコール消毒を徹底します。
- 弊社プロデューサーは、パフォーマンスルーム内には常駐せず、弊社オフィス内に待機致します。
- 飲み物の提供は控えさせていただきます。
- 立会いルームでの飲食は原則禁止とさせていただきます。
- 3密を防ぐ為、通常より少ない入室設定をさせていただきます。
- 立会い時、できるだけ2m程度の距離（最低1m）を開けてお座りいただけますようお願いします。

【天王洲パフォーマンスルーム】

| パフォーマンスルーム | 面積 (m ²) | 定員 | 備考 |
|------------|----------------------|----|----|
| P1 | 25.4 | 4名 | |
| P2 | 17.6 | 2名 | |
| P3 | 15.9 | 2名 | |
| P4 | 36.6 | 5名 | |
| P5 | 16.4 | 2名 | |
| P6 | 17.2 | 2名 | |
| P5+P6 | 33.6 | 5名 | |

協力スタッフ別 基本対策

スタイリスト

- キャストに接近する（2m以内に）際は、マスクの他、フェイスガードや手袋の着用を推奨します。
- やむを得ず接触が必要な場合は、換気されたスペースで、必要最小限の時間で行います。
- スタイリストベースとヘアメイクベースは、可能な限り分けます。
- 通常よりも衣装集めの時間を要する為、長めのスケジュールを確保します。
- フィッティングの際には可能な限り、衣装＆アクセサリー等の消毒を行います。

ヘアメイク

- キャストに接近する（2m以内に）際は、マスクの他、フェイスガードや手袋の着用を推奨します。
- やむを得ず接触が必要な場合は、換気されたスペースで、必要最小限の時間で行います。
- スタイリストベースとヘアメイクベースは、可能な限り分けます。
- 複数のキャスト撮影の場合、都度メイク用具の消毒を行うか、使い捨ての用具を使用します。
- キャスト本人に自宅でメイクしてから来ていただくことも検討します。

キャスト

- キャストが複数の場合、キャスト同士の距離を保つことが可能な演出などを工夫します。
- キャスト同士が接近することが避けられない場合でも、スタンバイ中は距離を保つようにします。
- エキストラの待機場所は、ソーシャルディスタンスが保てるようにします。
- 乳幼児、小中高生、高齢の方には特に配慮します。

撮影部

- 機材に触れる人は必要最小限にします。
- 助手を最小人数にします。
- カメラマンとフォーカスマンの距離が取れるよう、リモートフォーカスの使用を推奨します。

- 協力スタッフ別 基本対策 -**照 明 部**

●機材に触れる人は必要最小限にします。

●助手を最小人数にします。

美 術 部

●スタジオ内の密集を避けるため、セットの大きさに対して余裕のあるスタジオを選定します。

●建て込み/撤収時の助手の密集を避けるため、時間に余裕を持ったタイムスケジュールを組みます。

●助手を最小人数にします。

●出演者が持つ小道具は、事前に消毒を行い、触れる人は必要最小限にします。

特 機 部

●機材に触れる人は必要最小限にします。

●助手を最小人数にします。

録 音 部

●機材に触れる人は必要最小限にします。

●助手を最小人数にします。

●ヘッドフォンやイヤホン、ピンマイクは、使用する人数分を用意し、使い回しません。

●出演者にピンマイクを装着する際は、マスクの他、フェイスガードや手袋の着用を推奨します。
もしくは、出演者自らに装着していただきます。

健康チェックシート [Googleスプレッドシート]

弊社では新型コロナウィルスの感染拡大防止に向けて、お客様、スタッフの安全を最優先として、関係者の皆様にフォームの記入をお願いしております。

また、入館にあたっての検温・手指のアルコール除菌の実施、マスクの持参及び着用の徹底に関しましても、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※記載していただいた個人情報は、新型コロナウィルス感染症の疑いが生じた場合のご本人への連絡時にのみ使用いたします。ご本人の同意なく第三者に提供することはございません。

メールアドレス *

お名前（フルネーム） *

会社名（フリーの方はフリー表記、撮影部＆照明部等は所属名） *

電話番号（ハイフンなし） *

本日の体温を教えて下さい（37.5度未満である、または平熱比1度の超過がないことをご確認ください） *

本日と、過去2週間における以下の事項の有無についてご確認ください *

- 発熱や風邪の症状はない
- 味覚や嗅覚の異常はない
- だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）はない
- 同居者に新型コロナウィルス感染症に感染の疑いのある方はいない
- ご自身、または同居者の海外渡航歴はない
- その他: _____

回答のコピーを自分宛に送信する